



経済学用語集
帰属計算

講師：加藤 真也

帰属計算

GDPに属する（含まれる）
と見なして計算する

：市場で取引されていないにも関わらず、取引が行われたかのように見なして、その金額をGDPに含めること

帰属計算の例

農作物が売れたわけではないけど、売れたと見なしてGDPに含める

- ① 農家の自家消費
- ② 帰属家賃
- ③ 現物給与

家賃を払っているわけではないけど、払っていると見なしてGDPに含める

食事や通勤定期券など、会社から支給された分は金額に直してGDPに含める

GDPとは

一年間に国内で生産された
付加価値の総額

新たに加えられた価値のこと

⇒ 国民所得である

① 農家の自家消費



りんご1個100円とする。

A. 消費者が1個だけ買った

⇒ GDPが100円↑

自家消費

B. りんご農家が1個だけ食べた

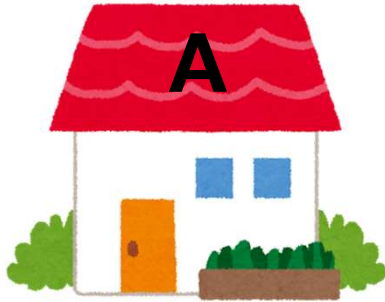
⇒ GDPが100円↑

市場で売れたと見なす

② 帰属家賃

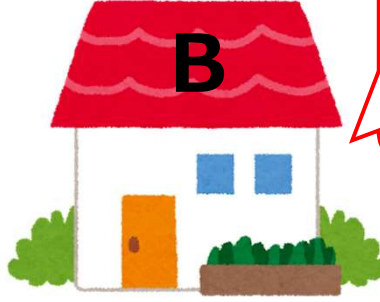
建築費はどちらも1000万円
(建築時のGDPに含まれる)

賃貸



毎月の賃料10万円
はGDPに含まれる

持ち家

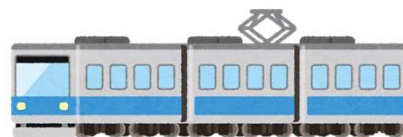


賃料は生じないが、毎月
10万円をGDPに含める

家Bも毎月、
住宅サービス
という付加価値
を生み出す

© 2021 Shinya Kato

③ 現物給与



例 食事・通勤定期券
・給与住宅・自社製品

~~④~~ 家事労働 帰属計算はしない

ただし、家事労働も 対名目GDP比
は約20%

付加価値を生み出しているはず